

【学校教育目標】 未来への挑戦 ～つかめ、夢を～

学校だより
令和7年9月24日
第310号

呼人の風

網走市立呼人小中学校

令和7年度重点目標
1人1人の
ウェルビーイング
を高める学校づくり
【挑戦】・【認め合い】

挨拶とマナーは接客の基本です ～上級学校訪問に学ぶ～

人を大切にする心が『幸せ』につながる

9月2～5日、修学旅行（中学校）の全行程を無事終えることができました。学校を離れ、日頃体験できない活動を通して見聞を広め、多くを学ぶ機会となりました。

「挨拶とマナーは接客の基本です」

上級学校訪問において伺った専門学校のすべての階の目立つところに掲示されていた言葉です。専門学校としてとても大切にされている言葉なのだと伝わってきました。講義いただいた2名の先生方は、美容業界の仕事を歴任され、現在講師として教壇に立たれています。複数の中学校での合同訪問となり、参加した生徒たちの質問には、下記のように回答いただきました。

Q：美容師になるために一番大切なことは何ですか

A：人と「笑顔」で話すこと

Q：美容業界で仕事をしていたとき、何をモチベーションにしていましたか。

A：人を「幸せ」にすること

専門的な技術についてだけでなく、人を大切にするのが仕事をする上で大切であるご指導いただきました。中学生に対して終始丁寧な口調と、優しい眼差しで対応いただき、働くことについて学ぶ貴重な機会となりました。

本校の重点目標「一人一人のウェルビーイングを高める学校づくり」と共通している面があると共感しました。全校朝会で挨拶や笑顔の大切さの話をし、みんなが「幸せ」になる学校を目指そうと再確認しました。小学校の呼人トレーニングフィールドでのマラソン大会では、自分の立てた目標に向かって挑戦し、頑張る仲間を応援する姿がありました。中学校では生徒会役員選挙が告示されました。朝の選挙活動においては、自分たちの学校をよりよい学校にするために立候補した候補者の皆さんの、全校生徒へ応援のお願いも含めた明るい挨拶の声が校舎に響いています。

先日の小規模特認校見学会・説明会には多くの方が来校されました。授業見学の人数の多さに、本校の子どもたちもびっくりしたほどです。それ以外にも、個人で学校見学・相談に保護者の皆さんが日々来校されています。来校された皆様から、「オープンで開放的な感じがします」「先生方の丁寧な指導に感心しました」「子供たちがお互いに認め合って活動していますね」「見学会での授業のようすや、説明会でのお話から呼人小中学校の小規模特認校としての特色ある教育活動が理解できました」などの声をいただき全校児童生徒・教職員一同大変うれしく思います。働くことでも、学校の教育活動でも相手を思う気持ちが何より大切です。これからも人を大切にする心を育て、学校に関わるすべての方々が幸せになる教育活動を推進してまいります。保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援を引き続きいただきますようよろしくお願いいたします。

（網走市立呼人小中学校 校長 庄司 洋人）

小学5年生 夢の教室

9月2日(火)、網走市立西小学校で開催された『夢の教室』に本校の小学5年生2名が西小学校5年生とともに参加しました。『夢の教室』は、様々な競技の現役選手/OG/OBが夢先生として登壇し、「夢を持つことや、その夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」を伝えることを目的としたJFAのプロジェクトです。今回、講師の夢先生としてご登壇いただいたのは、競泳選手として世界水泳選手権やオリンピックなど、多数の競技会で活躍された松田丈志さんでした。



体育館で、松田さんと一緒に体を動かし、ミニゲームを楽しみました。



オリンピックでの競技の様子を映像で見せていただきました。



オリンピックでどのようにメダルを獲得したのかお話を聞きました。



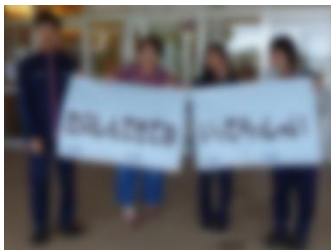
最後にオリンピックのメダルを実際に触らせていただくという、貴重な体験をしました。

中学校修学旅行

9月2日(火)～5日(金)、中学3年生が3泊4日の修学旅行に行ってきました。旅行期間中は、天候が不安な場面もありましたが、貴重な経験を積みながら、多くの思い出をつくることができました。

○ 令和7年度 中学校修学旅行 行程表

9/2(火)	呼人中学校～岩見沢市北海道グリーンランド～小樽市内ホテル
9/3(水)	宿舎～京極町ふきだし公園～洞爺湖温泉わかさいも本舗～登別マリンパークニクス～のぼりべつクマ牧場～登別温泉ホテル
9/4(木)	宿舎～白老町ウボボイ民族共生象徴空間～恵庭市えこりん村～札幌市内自主研修～札幌市内ホテル
9/5(金)	宿舎～札幌市内上級学校訪問・自主研修～呼人中学校



出発式後のお見送りの方と記念撮影。このときはまだ午前7時前です



平日ということもあり、北海道グリーンランドはほぼ貸し切りでした。



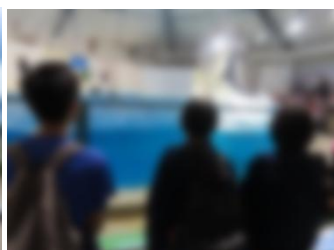
北海道グリーンランド園内にて雨が振り始めたようです。



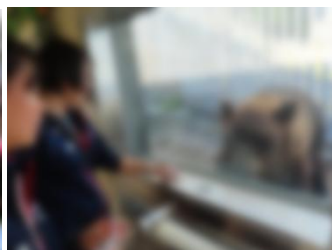
少し早めに小樽市内に到着。運河周辺を散策しています。



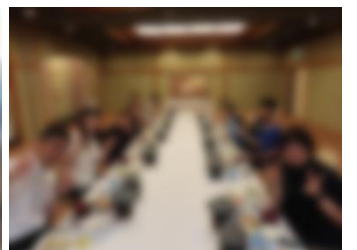
洞爺湖展望台では、天候にも恵まれ、絶景を楽しみました。



マリンパークニクスのアトラクション、イルカのパフォーマンスです。



のぼりべつクマ牧場の施設、通称「ヒトのオリ」からの餌やり体験。



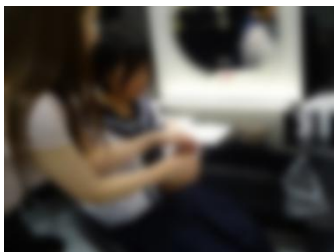
登別温泉ホテルにて、修学旅行ならではの夕食風景です。



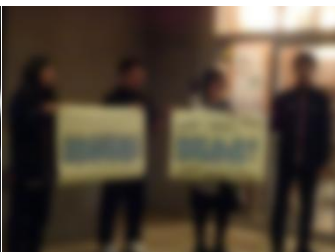
札幌市内白い恋人パークにて、オブジェクトと記念撮影。



製菓専門学校を訪問し、パティシエ体験をさせていただきました。



美容専門学校では、学生さんからメイクの仕方などを教わりました。



解散式後に運転手さんと記念撮影。4日間ありがとうございました。

中学校宿泊研修

9月4日(木)・5日(金)の2日間、中学2年生が宿泊研修を行いました。足寄動物化石博物館見学の後、ネイパル足寄で研修や野外炊飯を体験し、りくべつ宇宙地球科学館見学を経て帰校しました。



足寄動物化石博物館での発掘体験。中にはきれいな鉱石が入っています。



マイ箸づくりでは、木材を回しながらバランスよく削り出していきます。



野外炊飯のカレーライスは、ご飯も上手に炊き上がり、満足の出来映え。



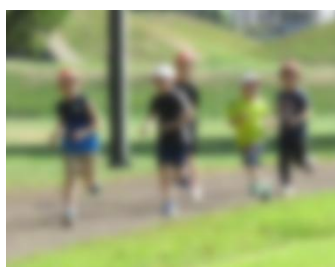
りくべつ宇宙地球科学館では、天候にも恵まれ、天体観測ができました。

小学生 マラソン記録会

9月12日(金)、トレーニングフィールドで小学校マラソン記録会を開催しました。低学年は1km、高学年は3kmを走りました。自己記録更新を目標にして、皆、ゴールを目指して一生懸命に走りました。本番当日だけではなく、練習期間中「自分の目標を達成したい。」「記録を伸ばしたい。」と努力したことの成果が現れ、全員が練習開始時よりもタイムを短縮させていました。



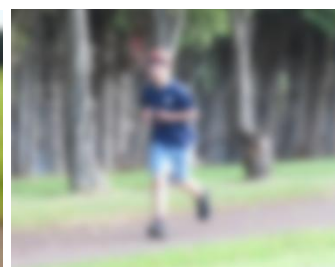
初めてのマラソン記録会。お家の方が応援に駆けつけてくれたことで、やる気満々でスタート。



いつもよりも笑顔が多く見られました。最後まで歩かずに同じペースで走ることが目標です。



高学年3km。タイム短縮を目指して、スタートしました。自分に負けずに頑張るぞ！



しっかりと前を向き、力強く走る姿が立派でした。さすが、高学年です。

小規模特認校見学会・説明会

9月19日(金)に、主に、令和8年4月の入学に向けた小規模特認校の見学会と説明会を開催しました。

昨年の見学会・説明会には、11名の方に参加いただいたところですが、今年は28名の方々にご参加をいただき、校舎見学と授業参観の後、学校の様子や制度等について説明いたしました。

なお、小規模特認校の入学申請手続期間は、9月19日(金)から10月10日(金)までと設定されており、児童生徒の入学を希望される保護者の方は、期間内に網走市教育委員会に申請することとなっております。

令和7年度前期学校評価アンケート集計結果

7月に実施した「令和7年度 前期学校評価アンケート」の集計結果をお知らせします。

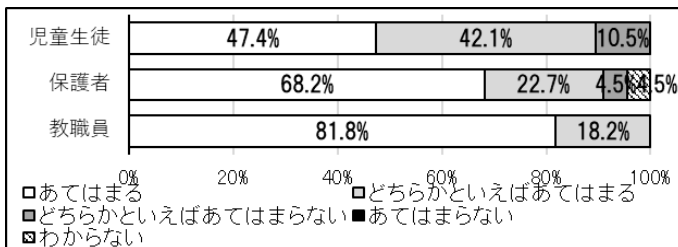
☆ 表中の「平均」につきましては、

【あてはまる…4 どちらかといえばあてはまる…3 どちらかといえばあてはまらない…2 あてはまらない…1】

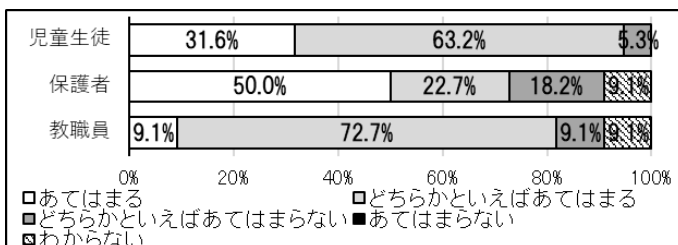
として算出しており、概ね2.5を基準に高いと肯定的、低いと否定的な傾向が見られることになります。

☆ 児童生徒、保護者、教職員の三者の回答傾向の違いを比較できるよう、グラフを添えています。

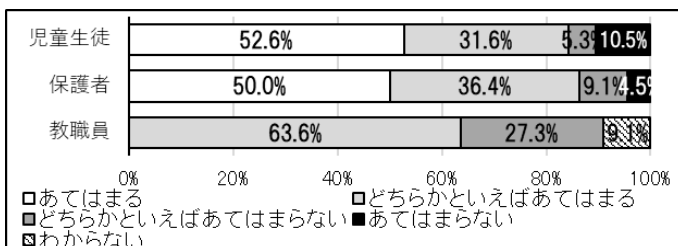
設問01	学校に来ることを楽しみにしている	平均
児童生徒	学校は楽しい。	3.37
保護者	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	3.67
教職員	学校は年度の重点目標達成に向けて組織的に教育活動を行っている。	3.82



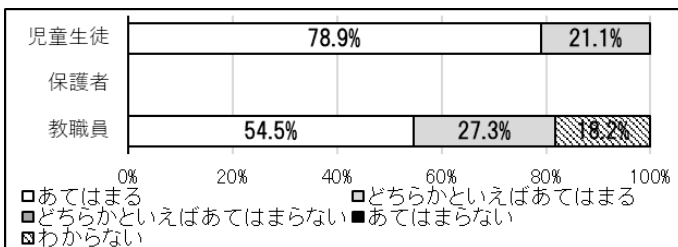
設問02	学力面で、個々の理解力・表現力が高まっている	平均
児童生徒	勉強がよくわかる。	3.26
保護者	子どもは、授業が「わかる」「できる」と言っている。	3.35
教職員	子どもたちは、授業が「わかる」「できる」と言っている。	3.00



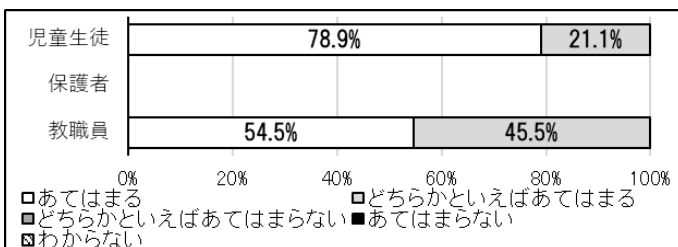
設問03	学年に応じた家庭学習に取り組んでいる	平均
児童生徒	宿題や自立学習など、家で勉強をしている。	3.26
保護者	子どもは、宿題や自立学習など、家で勉強をしている。	3.32
教職員	子どもたちは、学年に応じた自立学習に取り組んでいる。	2.70



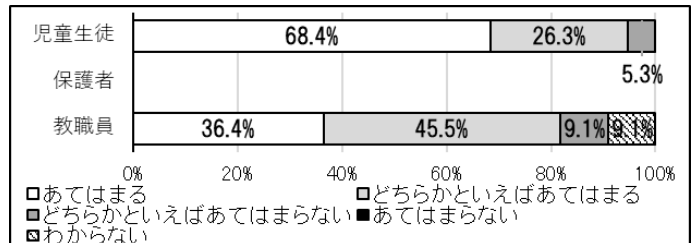
設問04	授業の中で個別最適化された学びを提供している	平均
児童生徒	先生は、間違えた問題やわからない問題をわかるように説明してくれる。	3.79
保護者	※対応設問なし	
教職員	学校は、授業やテストなどの結果から、一人一人の実態を把握し指導に生かしている。	3.67



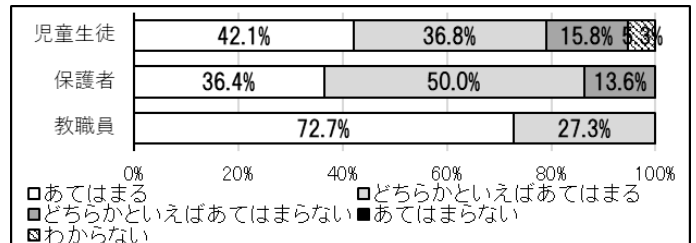
設問05	ICT機器を効果的に活用している	平均
児童生徒	クロームブックは、学習内容の理解に役立っている。	3.79
保護者	※対応設問なし	
教職員	ICT機器を、授業内容に応じて効果的に活用している。	3.55



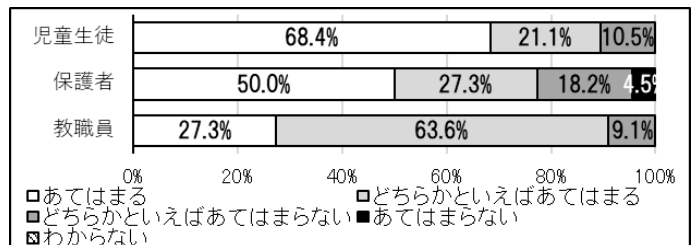
設問06	対話を重視した学習を通して、考えを広げたり深めたりしている	平均
児童生徒	授業中、自分の考えを相手に伝えたり、相手の考えを聞いたりしている。	3.63
保護者	※対応設問なし	
教職員	子どもたちは、対話的な学習を通して、考えを広げたり深めたりしている。	3.30



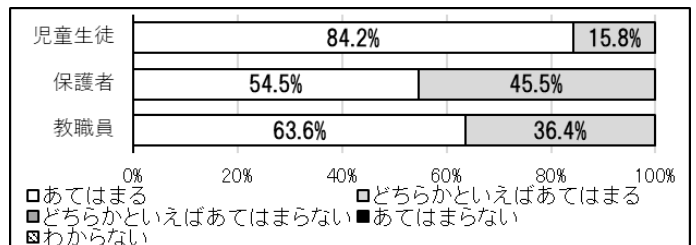
設問07	粘り強く取り組む姿勢が育まれている	平均
児童生徒	失敗やうまくいかないことがあっても、あきらめないで挑戦している。	3.28
保護者	子どもは、失敗やうまくいかないことがあっても、あきらめないで挑戦している。	3.23
教職員	学校は、失敗やうまくいかないことがあった子にも、次に向かって挑戦できる教育環境づくりをしている。	3.73



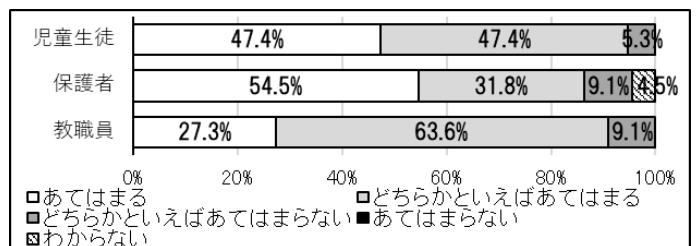
設問08	徒歩や自転車による通学の奨励や体を動かす学習活動により体力が向上している	平均
児童生徒	できるだけ歩きや自転車で登下校したり、すすんで体を動かしたりしている。	3.58
保護者	子どもは、すすんで運動し、体力向上に取り組んでいる。	3.23
教職員	学校は、子どもたちの体力を向上させている。	3.73



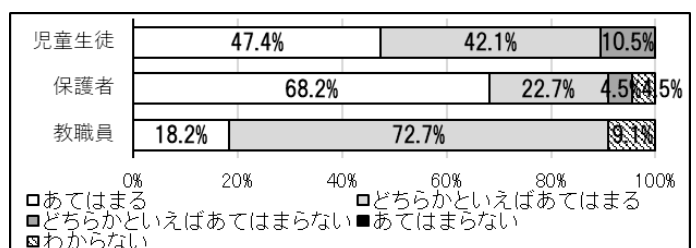
設問09	自分の命を大切に、安全に過ごしている	平均
児童生徒	自分や他者の命を大切に、安全に過ごしている。	3.84
保護者	子どもは、自分や他者の命を大切に行動している。	3.55
教職員	子どもたちは、自他の命を大切に、安全に過ごしている。	3.64



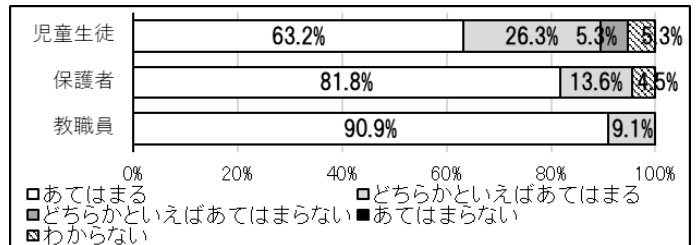
設問10	すすんであいさつをしている	平均
児童生徒	自分からあいさつをしている。	3.42
保護者	子どもは、普段自分からすすんであいさつをしている。	3.48
教職員	子どもたちは、すすんであいさつをしている。	3.18



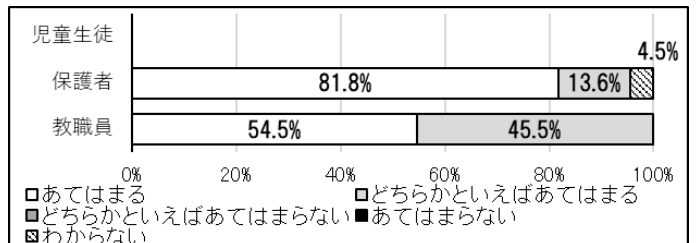
設問11	温かな言葉遣いや態度で、友達や先輩・後輩と良い関係を築いている	平均
児童生徒	仲がよく、信頼できる友だちがいる。	3.61
保護者	子どもは、他の子どもたちとよい関係を築いている。	3.38
教職員	子どもたちは、温かな言葉遣いや態度をとり、友達や先輩後輩と良い関係を築いている。	3.20



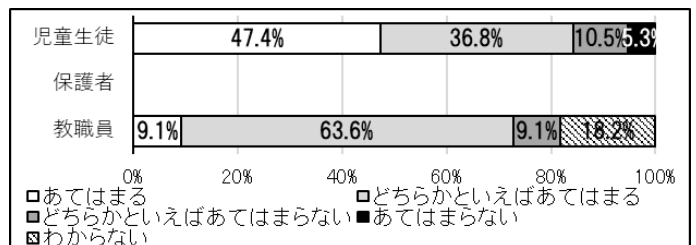
設問12	いじめなどの生徒指導上の問題に、小中連携して対応している	平均
児童生徒	先生は相談しやすく、よく話を聞いてくれる。	3.47
保護者	学校は、子どものことで相談しやすい。	3.86
教職員	学校は、いじめなどの生徒指導上の問題に小中連携して対応している。	3.91



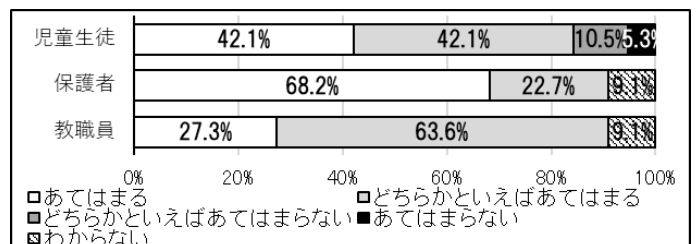
設問13	学校は、保護者と連携をとりながら教育活動をすすめている。	平均
児童生徒	※対応設問なし	
保護者	学校は、子どものことで相談しやすい。	3.86
教職員	学校は、学習面や生活面など、家庭と連携して指導をしている。	3.55



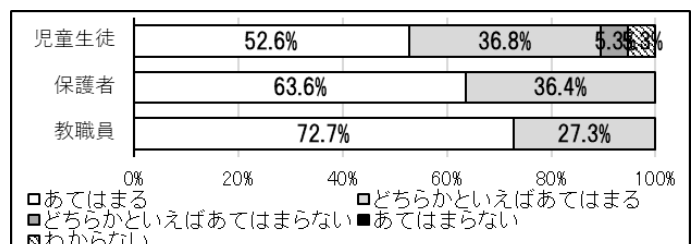
設問14	みんなに受け入れられている、役に立っていると感じて生活している。	平均
児童生徒	自分にはよいところがあると思う。	3.26
保護者	※対応設問なし	
教職員	子どもたちは、学校の教育活動を通して、自己有用感が育っている。	3.00



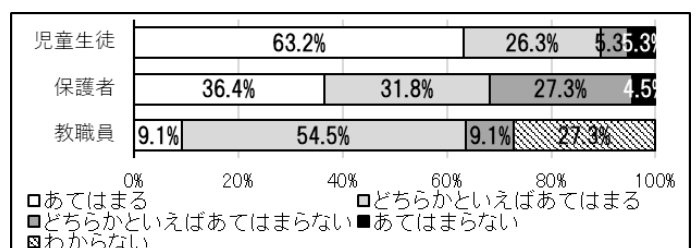
設問15	道徳科の授業を要とした道徳教育の充実を図っている	平均
児童生徒	自分は、心も成長していると感じる。	3.21
保護者	学校は、子どもたちの心を育てている。	3.75
教職員	学校は、道徳科の授業を要とした道徳教育の充実を図っている。	3.30



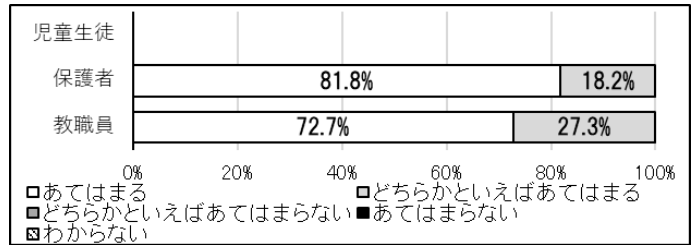
設問16	学校は、地域の教育資源を活用し、教育課程の充実を図っている	平均
児童生徒	学校では、みんなで出かけたり、話を聞いたり、実際にやってみたりする体験的な活動がたくさんある。	3.50
保護者	学校は、体験的な活動（自然体験、職場体験、福祉体験、施設見学、講演・講話など）を充実させている。	3.64
教職員	学校は、学校外の教育資源を活用し、体験的な活動の充実を図っている。	3.73



設問17	情報モラルを身に付け、メディアを適切に活用している	平均
児童生徒	テレビ・ゲーム・インターネット・スマホなど、家の人と時間や使い方のルールを決めて、守っている。	3.47
保護者	子どもは、テレビ・ゲーム・インターネット・スマホなど、家庭で使い方のルールを守っている。	3.00
教職員	子どもたちは、情報モラルを身に付け、メディアを適切に活用している。	3.00



設問18	学校は、教育活動や子ども達の様子を積極的に伝えている	平均
児童生徒	※対応設問なし	
保護者	学校は、ホームページ・通信・懇談会等で子どもの様子を積極的に伝えている。	3.82
教職員	学校は、ホームページ・通信・懇談会等で子どもたちの様子を保護者・地域に積極的に伝えている。	3.73



設問19	上記以外で、学校の教育活動や学校運営について、ご意見等がありましたらお書きください。	
ご意見	いつも、お世話になっております。 鮭稚魚放流やバスに乗っての遠足、小学校高学年や中学生との交流等、予想していた以上に、通常授業外の活動が多数あり。子どもの成長の幅が広がるなど、感謝しております。 保健便りの、健診についての事前のお便りでの説明や、担任の先生からの今後について等の口頭での事前の説明が、とても解り易く。不安よりも、ワクワクとした楽しみに代わっている。と、子どもが発言してくれた事にも驚いております。今後も、どうぞよろしくお願いいたします。	
回答	本校の教育活動について、深い御理解を賜りますとともに、本校職員の対応に温かいお褒めの言葉をおかけいただき誠にありがとうございます。小規模特認校としてのスタートを切り、これまでの呼人小中学校の強みよさを活かしつつ、新たに入学されたお子さんやその御家庭に本校教育活動のよさを実感していただくために、職員全体が一丸となって日々取り組んでおりますので、このような温かいお言葉は大変励みになります。今後も、呼人の子どもたちの「幸せ」を真ん中に据えた「1人1人のウェルビーイングを高める学校づくり」に邁進してまいります。	

☆ 児童生徒、保護者、教職員の三者の回答傾向に着目し、設問を抽出しました。

● 「児童生徒」と「教職員」との間に意識の差が見られた設問

設問	児童生徒	教職員
【設問01】学校に来ることを楽しみにしている	3.37	3.82
【設問07】粘り強く取り組む姿勢が育まれている	3.28	3.73

● 「保護者」と「教職員」との間に意識の差が見られた設問

設問	保護者	教職員
【設問07】粘り強く取り組む姿勢が育まれている	3.23	3.73

● 「児童生徒」において、否定的な回答傾向が見られた設問(下位3項目)

設問	平均
【設問15】自分は、心も成長していると感じる。	3.21
【設問14】みんなに受け入れられている、役に立っていると感じて生活している	3.26
【設問02】学力面で、個々の理解力・表現力が高まっている	3.26

● 「保護者」において、否定的な回答傾向が見られた設問(下位3項目)

設問	平均
【設問17】情報モラルを身に付け、メディアを適切に活用している	3.00
【設問07】粘り強く取り組む姿勢が育まれている	3.23
【設問08】徒歩や自転車による通学の奨励や体を動かす学習活動により体力が向上している	3.23

● 「教職員」において、否定的な回答傾向が見られた設問(下位3項目)

設問	平均
【設問03】学年に応じた家庭学習に取り組んでいる	2.70
【設問02】学力面で、個々の理解力・表現力が高まっている	3.00
【設問17】情報モラルを身に付け、メディアを適切に活用している	3.00

- ・【設問02】に関わり、学力向上と授業改善は、常に学校の最重要課題とされています。何よりも児童生徒が「わかった、できたを実感させる日常授業」を目標に教職員一丸となって取り組んでまいります。
- ・【設問07】に関わり、「主体性を発揮させ、過程を価値付ける特別活動」「協働の中でトライ＆エラーを評価し合う特別活動」はグランドデザインに掲げた方策の1つでもあります。子どもたちの見取りと声掛けを軸とし、過程を重視した指導を進めてまいります。
- ・【設問17】に関わり、「情報モラル教育の家庭連携」もグランドデザインに掲げた方策の1つです。今後ご家庭との連携を図りながら取組を進めてまいります。

※行事予定は都合により変更になる場合があります。毎週の各学年通信(時間割)等と併せてご覧ください。

日	月	火	水	木	金	土
9/28	29	30	1	2	3	4
オホーツク網走マ ラソン2025	学期間休業①	学期間休業②	後期始業式 文化祭特別日課① 脊柱側弯症検診 ALT(中)・司書(小) スクールカウンセラー	文化祭特別日課② フッ化物洗口 司書(中)	文化祭特別日課③ 第2回実用英語技 能検定(1次) ALT(小)	網走市PTA連合 会研究大会
5	6	7	8	9	10	11
ノーゲームデー	文化祭特別日課④ 技芸講師(小)	文化祭特別日課⑤ 雪印メグミルク食 育プログラム(中) 司書(小)	文化祭特別日課⑥ 中3学カテスト(総合B) 網走市家庭教育学級in呼人 スクールカウンセラー	文化祭特別日課⑦ フッ化物洗口 司書(中)	文化祭特別日課⑧ ALT(小)	北海道高等学校駅 伝競走大会 大会 運営会議・開会式
12	13	14	15	16	17	18
北海道高等学校駅 伝競走大会閉会式	スポーツの日	文化祭特別日課⑨ 司書(小)	文化祭特別日課⑩ 文化祭総練習 スクールカウンセラー	文化祭特別日課⑪ フッ化物洗口 司書(中)	文化祭特別日課⑫ 文化祭前日準備	文化祭
19	20	21	22	23	24	25
道民家庭の日 ノーゲームデー	振替休業日	司書(中)	スクールカウンセラー	フッ化物洗口 中1キャリア学習 フィールドワーク	中2職場体験学習 英検ESG(小6)	第22回北見地区 ジュニアパドミン トン新人大会
26	27	28	29	30	31	11/1
第22回北見地区 ジュニアパドミン トン新人大会	研修日 技芸講師(小)	生徒会認証式(中) 委員会(小) 委員会(中) 司書(中)	児童朝会(小) ALT(中) スクールカウンセラー	網走市子ども夢育 事業(中2) 分掌部会 司書(小)	ALT(小)	

☆小池司書がお薦めする今月の本☆

テーマ『食欲の秋』



呼人小中学校図書館司書の小池さんが、たくさんの中から、ぜひ読んでもらいたい本を紹介。さて、今月は…

朝や夜は涼しく、秋を感じられるようになってきましたね。そこで今回は、「○○の秋」の中から食欲の秋をテーマに、本をそれぞれご紹介します。

『りょうりをしてはいけない
なべ』
シゲタサヤカ/作 講談社

あらすじ…町で一番人気のレストランで働くコックが、新しいなべを買ってきました。しかしその新しいなべはある食べ物を嫌がり、笑ってはなべの中のを吹き出してしまうという、とんでもないなべだったのです…。

最初と最後に描かれている料理も見比べてみると面白いですよ。小学校図書館の絵本コーナーにあります。

『銀の匙 Silver Spoon』
荒川弘/作 小学館

あらすじ…訳があって札幌の進学校から寮制の農業高校に進学した高校一年生の八軒勇吾。学校生活は、朝が早く過酷な実習もありますが、個性豊かなクラスメイト達に囲まれ八軒勇吾は様々なことに挑戦していきます…。

漫画で読みやすく、おいしいそうな食べ物も多く出てきます。全15巻となっていて、中学校図書館の新しい本コーナー上にあります。

今月の図書館から

小学校図書館では、前期の間に本が150冊以上借りられました！一番多く借りた人で、30冊ほどでした。後期もたくさん本を読んで借りてくださいね。

中学校図書館では、委員会の皆さんが「秋」をテーマに本の展示をしてくれています。皆さんが秋を感じられる本を探してみてくださいね。前期学習委員会の皆さん、ありがとうございました！